

高次脳機能障害者支援 シンポジウム

～これからの地域での支援のあり方について考える～

高次脳機能障害は、事故や病気による脳の損傷によって、記憶・注意・感情のコントロールなどに影響が生じる障害です。地域生活における課題や必要な支援について、多様な視点から考えます。

参加無料

令和8年(2026年)
9月5日(土)
午後1時30分～4時
受付開始 午後1時

事前申込制

先着50名

対象：区内在住在勤で関心のある方

会場

保健医療福祉
総合プラザ
研修室A

世田谷区松原6-37-10
(うめとびあ内)



小田急線 梅ヶ丘駅(北口) 徒歩5分 / 豪徳寺駅 徒歩8分

プログラム

第1部 基調講演

午後1時35分～2時5分

高次脳機能障害の基礎理解と、地域支援の現状を学びます。

第2部 パネルディスカッション

午後2時5分～3時5分

高次脳機能障害のある方が地域で自分らしく安心して暮らせる社会について考えます。

第3部 意見交換

午後3時20分～4時

高次脳機能障害のある方が暮らしやすい地域について参加者のみなさまと一緒に考えます。

※第1部～第2部のみの参加も可能です。

お申込み

申込期間 8月15日(土)～8月31日(月)

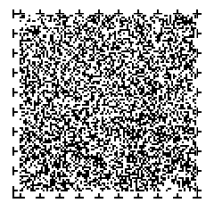
二次元コードからお申込みください。▶

手話通訳・ひととき保育・車いすスペース等の配慮が必要な方は、
申込時にお知らせください。

※手話通訳・ひととき保育の申込みは8月23日(日)まで。



8月15日受付開始



音声コードUni-Voice

主催：世田谷区

お問い合わせ 世田谷区 障害保健福祉課 TEL 03-5432-2386 FAX 03-5432-3021